

## 令和6年12月末の交通事故の特徴

発生件数	18,473件	(-1,700件)
死者数	91人	(-12人)
負傷者数	23,606人	(-2,093人)
飲酒事故	96件	(+9件)

### 【発生件数】

- 高齢者関連事故は6,423件(-412件)で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は4,503件(-334件)で約1割減少
- 歩行者関連事故は2,302件(+2件)で横這い
- 自転車関連事故は2,875件(-328件)で約1割減少
- 人対車両の事故は2,301件(+1件)で横這い
- 車両相互の事故は15,942件(-1,692件)で約1割減少し、追突が6,550件(-652件)、出会い頭が4,312件(-466件)の順に多く発生
- こども関連事故は655件(-51件)で約1割減少

### 【死者数】

- 時間帯別死者数は16時から18時までの間で13人(+6人)と、全死者数の約1割を占め、うち11人(+8人)が高齢者
- 高齢者の交通事故死者数は51人(-11人)と、全死者数の約6割を占め、うち36人(-3人)が75歳以上
- 1当高齢運転者による交通事故死者数は27人(-14人)
- 歩行中死者数は40人(-3人)と、全死者数の約4割を占め、うち27人(-6人)が高齢者

### 【飲酒運転事故関係】

- 飲酒運転による交通事故の発生件数は96件(+9件)と前年同期比約1割増加
- 高濃度アルコール保有者が約8割
- 飲酒運転による交通事故死者は2人(-4人)
- 発生時間帯は6時から8時までの間が13件(+4件)、16時から18時までの間が12件(+5件)の順に発生

注 ( ) の数値は、前年同期比